

教会創立103周年

# 週報

2026年3月15日 5385週

## 【今年度のテーマ・聖句】

「共に喜ぶ」

—ハレルヤ わたしの魂よ主を讚美せよ—

わたしたちの一つの体は多くの部分から成り立っています。すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数は多いがキリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。（ローマの信徒への手紙 12章 4～5節）

## 巻頭言

牧師 加藤英治

### 私に影響を与えてくれた本⑤ 田川建三『キリスト教思想への招待』(勁草書房、2004年)

田川建三さんは、「クリスチャン」とは言えないかもしれませんが、むしろ「キリスト教批判者」として、新約聖書を研究されてきた方だと言えるでしょう。その田川さんが、批判ではなく、むしろこのように思っている本を書かれました。「キリスト教の方は——現在の人類にとっても極めて貴重なものの考え方や姿勢がいろいろと伝えられている。——生きてきた力となっている。それを十分に学び、伝える必要がある。」「批判者」の言葉だけに、より客観性と説得力があると思います。また大変面白いです。色々と教えられ、刺激を受けましたが、特に「彼らは何から救われたのか」という章が印象的でした。古代ローマ帝国でキリスト教を信じた人々はいったい「何から救われたのか」、キリスト教が伝えた「救い」とは何か、という問題です。

「当時の人々は、ユダヤ教の場合であればエルサレム神殿に対して、他の諸宗教の場合もそれぞれの神殿に対して、犠牲の獣の献納をはじめとして、ずい分いろいろと支払わなければならなかった。——それに対するつきあいを怠れば——どんな禍いが生じるかわからない。神々を怒らせることわいから、怒る前から、その怒りを宥めるための供え物をささげておかないといけない。——神との、ないし神々との、つきあいは金がかかる。——金だけではない。暇もかかる。」

「そこに、ふってわいたようにキリスト教がやってきた。神様自身が、神の子を犠牲にして下さったのだから、これでもう決定的、一回限りの犠牲なのです。それも、神様の方から、一方的な恩恵として、あなた方みんなに、末代までもすべての人々に、与えられたのです。神様の恩恵なんだから、ただなんです。いいですか、一文もかからないのです。あなた方の側からは、一文も払わなくても救われるのです。これは有難かつたはずである。——かくして、人々は救われた。宗教から救われたのである。キリスト教は——ほかの人たちから、ずつと、無神論と呼ばれていた。——神々に対するあらゆる祭儀なんぞ、すべて無益である、とやめてしまった人たちの集りなのであるから。」もしも既成宗教集団が宗教心を訴えるのであれば、人々が疑似宗教に流れたりしない

## 日本バプテスト シオン山教会

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax: 093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝 午前10時30分

司会 木村正美執事  
奏楽 田中由紀子姉

前奏  
招詞 出エジプト13:3~8  
頌栄 669(みさかえあれ(B))  
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)  
交読 29(慈しみ)  
讃美 416(時と天地続べたもう主)  
聖書 マルコ 14:12~26  
(新共同訳 91p 口語訳 76p)

祈禱  
子どもメッセージ 加藤英治牧師  
讃美 486(ああ主のひとみ) 聖歌隊  
宣教 「痛みと喜びの食事から始まる道」  
加藤英治牧師

祈禱  
讃美 414(マラナタ)  
献金 祈り: 田中登美子姉  
(受付当番)  
頌栄 672(ものみなたたえよ(B))  
祝禱 加藤英治牧師  
後奏  
報告

◎今月の聖句

「人の子は仕えられるためではなく  
仕えるために、また、多くの人の身  
代金として自分の命を献げるため  
に来たのである。」  
(マルコによる福音書 10章 45節)

本日の集会  
教会学校

幼小科  
10:30~11:40  
中高科、青年・成人科  
9:30~10:15

主日礼拝の当番  
受付: 船津丸泰 田中登美子

お花: 庄司まり子  
会堂清掃 11:50~12:05  
昼食 12:05~12:40  
新旧合同執事会 12:40~14:40

◎今週の集会(3月15日~3月21日)

<聖書> マルコ 14:32~42

18日(水) 祈禱会Ⅰ 10:30

祈禱会Ⅱ 19:30

(司会・奨励 加藤英治牧師)

今週の聖書日課と祈り

15日(日) マルコ 14:12~26 瀧野有希子  
16日(月) 列王記上 19:9~13 田中秀一  
17日(火) 創世記 3:21~24 田中登美子  
18日(水) 詩編 23:1~6 田中基子  
19日(木) マルコ 6:32~34 田中由紀子  
20日(金) 使徒言行録 10:9~16 千葉敦子  
21日(土) ルカ 22:31~32 中村響子